

報道関係者各位

株式会社バンダイナムコエンターテインメント

「機動戦士ガンダム バトルオペレーション2」 公式対戦会を定期開催 & 賞金付き esports 大会を実施

～サービス開始1周年を迎え、記念キャンペーンも実施中～

株式会社バンダイナムコエンターテインメント(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮河恭夫)は、現在配信中の基本プレー無料のオンラインゲーム「機動戦士ガンダム バトルオペレーション2」において、7月27日より都内ゲーミングスペースでの公式対戦会の定期開催を開始しました。8月24日にはトーナメント方式の賞金付き esports(※1)大会を実施予定で、リアルな場での交流を通じたお客様のコミュニティ醸成に力を入れ、新たな esports タイトルとして展開してまいります。

■リアルな場での交流を通じコミュニティ醸成を目指す

当社はこれまでも都内のゲーミングスペースで家庭用ゲームソフト「鉄拳7」「ドラゴンボール ファイターズ」「ソウルキャリバー6」の対戦会を定期的に行っています。そこでは常時100人以上が集まりお客様同士が対戦を通じた交流を行っています(※2)。そのような背景のもと、本タイトルでは、ガンダムゲーム初となる公式対戦会の定期開催を、月1回都内ゲーミングスペース・Red Bull Gaming Sphere Tokyoにて開始します(※3)。さらに、8月24日にはキャラクター&ホビーイベント「C3AFA TOKYO 2019」で、株式会社創通主催による賞金付き esports 大会も実施予定です。このような交流の場を設けることで、お客様同士が横のつながりを作っていく機会を提供し、お客様に長く愛される運営にもつなげていきたいと考えています。



7月27日の対戦会(初回)の様子

■20～40代男性を中心に人気を博し、100万ダウンロードも目前の「機動戦士ガンダム バトルオペレーション2」

本タイトルは PlayStation(R)4 でダウンロード可能な基本プレー無料のチームバトルアクションゲームです。プレイヤーはモビルスーツのパイロットとなり、オンラインで最大6人対6人の対戦が楽しめます。7月26日にはサービス開始1周年を迎え、記念キャンペーン(※4)も実施中です。現在は国内のほか、アジア地域(台湾・香港・韓国)でも配信中で、2019年内には北米・欧州エリア等への配信地域の拡大を予定しています。



バンダイナムコエンターテインメントは世界中のお客様が笑顔でいられるような「アソビきれない毎日。」の実現を目指しています。

権利表記:(C)創通・サンライズ

(※1)「e スポーツ(esports)」とは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。(一般社団法人日本eスポーツ連合公式 HP より引用)

(※2)対象タイトルが格闘ゲームジャンルであることに加え、イベント名を「ファイティングチuesday(毎週火曜に Red Bull Gaming Sphere Tokyo で開催)」「ファイティングサズデー(毎週木曜に e-sports SQUARE AKIHABARA で開催)」と名付け、実施しています。

(※3)月1回・最低3カ月より開催を予定しています。

(※4)キャンペーンの詳細は公式サイト(<https://bo2.ggame.jp/jp/>)をご覧ください。

*「PlayStation」および「PS4」は、株式会社ソニー・インタラクティブエンターテインメントの登録商標です。

*プレスリリースの情報は、発表日現在のもので、発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

以上